

令和 年 月 日

企画提案型実証事業実施報告書

全国木材協同組合連合会
会長 松原 正和殿

会社名
代表者名 ㊟

●月●日付けで全国木材協同組合連合会より採択された「●●●(提案事業名)」
について、外構部の木質化対策支援事業(企画提案型実証事業)公募及び実施要領
の5に基づき実施報告書を提出します。

事業名: ※提案書の提案事業名を記載してください。

1. 実施者概要

実証事業名	
実証実施者	
登録事業者番号	

2. 実証した施設の概要

施設の名称		
施主名		
施設の種類・用途	※種類は塀、柵、デッキ等外構の種類、用途は建築物に付帯する場合は建築物の用途、公園などの場合は設置された場所を記載してください。設置した施設の数量も記入してください。(塀:●m、ウッドデッキ●●㎡、遊具●基 など)	
建設地	※建設地は市町村までの記載としてください。	
使用した木材の種類・製品	用途・部位	使用した木材の種類(製品名)
		※使用した木材は、薬剤注入木材、無垢材(製材)、熱処理木材等を使用施設・部位ごとに記載してください。また、木材に商品名等がある場合は合わせて記入してください。

木材使用量(m ³)	m ³
工事期間	令和 年 月 ~ 令和 年 月

3. 実証事業の成果

別紙のとおり

※様式は任意とします。

※取り組んだ目的や課題、取組内容とその成果、普及方法、今後の木材利用方針等について、提案時のとりまとめ(案)を踏まえ実施した内容を具体的に記載してください。また、取組内容(施工や実証を実施している様子)や対象実証施設(施設全景、利用状況)等がわかる写真や図表も入れ込んでください。

【報告書記載例】

- はじめに
- 取り組んだ課題、目的、きっかけ
- 課題解決のために取組んだ内容
(施工方法の工夫や配慮事項、耐久性向上のための工夫など実証の内容を具体的に記載してください。)
- 実証結果(成果)内容
(取組の効果、点検スケジュールなどの維持管理計画など得られた成果を具体的に記載してください。)
- 実証結果の普及方法、今後の活用
(実証より得られた結果を今後どう普及していくのか具体的に記載してください。)
- 今後の木材利用の方針、取り組むべき新たな課題
(地域材活用による外構部木質化の推進や、地域での保存処理木材の供給体制構築、森林資源の循環利用に向けた貢献や取組など今後の木材利用の方針や新たな課題などを記載してください。)
- おわりに